

## 平方根①

1 次の数の平方根を求めなさい。ただし、必要ならば根号を使って表しなさい。

(1) 6

(2) 11

(3) 121

(4) 12.1

(5) 0.49

(6) 0.049

2 次の数を根号を使わずに表しなさい。

(1)  $(\sqrt{6})^2$

(2)  $(\sqrt{13})^2$

(3)  $(-\sqrt{11})^2$

(4)  $-(\sqrt{11})^2$

(5)  $-(\sqrt{9})^2$

(6)  $-(-\sqrt{9})^2$

(7)  $\{-(-\sqrt{5})\}^2$

(8)  $(-\sqrt{5})^4$

3 次の数を根号を使わずに表しなさい。

(1)  $\sqrt{4}$

(2)  $-\sqrt{121}$

(3)  $-\sqrt{256}$

(4)  $\sqrt{\frac{81}{49}}$

(5)  $-\sqrt{\frac{64}{169}}$

(6)  $-\sqrt{\frac{18}{200}}$

(7)  $-\sqrt{0.49}$

(8)  $\sqrt{0.0225}$

4 次の2つの数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1)  $\sqrt{13}$ ,  $\sqrt{15}$

(2) 5,  $\sqrt{23}$

(3)  $\sqrt{0.5}$ , 0.6

(4)  $-\sqrt{10}$ , -3

5 次のことがらが正しいか正しくないかをいいなさい。

(1) 3の平方は9である。

(2) -4の平方は-16である。

(3)  $\sqrt{7}$ の平方は49である。

(4)  $-\sqrt{3}$ の平方は3である。

(5) 6の平方根は $\sqrt{6}$ と $-\sqrt{6}$ である。

(6) 81の平方根は9である。

(7)  $-(-\sqrt{5})^2$ は負の数である。

(8) 0の平方根は存在しない。